学び挑戦し続けるまち　ともに歩み続けるまち　培い育み続けるまち　文教都市くにたち

12月5日号（第1375号）
令和６年（2024年）

市報くにたち

毎月5日・20日発行

審議会等の開催情報は市HP「イベントカレンダー（分野：審議会・委員会等）」をご覧ください。
問 政策経営課政策経営係

| 人口と世帯 | 令和6年11月1日現在 | 対前月比 |
|---|---|---|
| 男 | 36,920人 | 7人減 |
| 女 | 39,254人 | 8人減 |
| 計 | 76,174人 | 15人減 |
| 世帯数 | 39,865世帯 | 8世帯増 |

TEL 042-576-2111（代）
FAX 042-576-0264
〒186-8501 東京都国立市富士見台 2-47-1
編集・発行 国立市役所市長室広報・広聴係
ホームページ https://www.city.kunitachi.tokyo.jp/

各記事には、記事の内容に関するウェブサイト等の二次元コードを掲載しています。

# 本田家の文人から未来の国立人へ

「家在玉川之北」（実物大）

本田家は、江戸時代前期に谷保に移り住み、この地に居を構えてほぼ400年になる旧家で、さまざまな特徴を持つ歴代の人物によって現代まで続いて来ました。現在、把握しているだけでも、江戸時代1761年に生まれた定綏（号名：随庵）から令和の咏夫（号名：萩庵）にいたるまで途切れることなく、「文人（文化的な知識人）」としての活動を続け、その年月は263年です。実に、8人の本田家当主により繋がれてきました。

今号では、本田家当主の文人としての側面をご紹介します。本田家にとっても大きな転換期であった明治維新から151年。いにしえから本田家の方々が紡いだ月日に引き続き、これからは、それ以上のはるか先をめざして、国立市に受け渡されたバトンを未来につなげていきましょう。

※本田家より、土地、家屋、表門、所蔵資料が平成28（2016）年に国立市に寄贈されました。

「私の家は玉川の北にあります」と刻まれた本田家に伝わる印。
国立市は全体が多摩川の北にあり、市民全員の所在印と言えます。
寸法　11.3×13.0×8.0(cm)

問 生涯学習課社会教育・文化芸術係

お買い物は「くにPay」で！　くにPay　最新情報は市HPから！
問 政策経営課政策経営係

1面のテーマに関連するSDGs　4 質の高い教育をみんなに

凡例 内=内容 期=期間 日=日時 場=場所 師=講師 対=対象 定=定員 募=募集人数 資=資格 ¥=費用

# 本田家に伝わる

本田家には、驚くほどたくさんの分野の資料が残っています。名主、医者、
今号では、これらの貴重な資料のなかの「文人」に

## 今号で紹介する本田家の主な人物

### ◆江戸時代

9代 定 綏(号名:随庵) 1761年～1834年

10代 定 价(号名:昂斎) 1795年～1833年

11代 定 済(号名:覚庵) 1814年～1865年

12代 定 方(号名:東朔) 1848年～1867年

### ◆明治・大正時代

13代 定 年(号名:退庵) 1853年～1923年

### ◆昭和時代

14代 定 寿(号名:石庵) 1878年～1935年

### ◆平成時代

15代 定 弘(号名:谷庵) 1905年～1990年

### ◆令和時代

16代 味 夫(号名:萩庵) 1929年～

※文章中は号名(ペンネーム)のみ記載します。

## 書家・文人の家

本田家9代随庵は、本田家中興の祖というべき人物で、漢方医の名医として著名で、文化人との交流がありました。10代昂斎は、1815年に市河米庵に入門しています。米庵は米庵流を築いた、江戸時代後期を代表する書家で、幕末三筆の一人です。書を書くためには四書五経(※)や漢詩文などの漢籍の教養が必要となることから、本田家の人々は、高い知性と教養を得ていたことがわかります。

本田家には江戸時代からの漢籍が多く所蔵されています。代々にわたる文人文化が継承された背景には、一代では得られない知識の蓄積も大きく影響していると考えられます。

▶「登龍」十一代覚庵書(年代不明)。

▶関東地方最大級といわれている「砂川十番大幟」(立川市)十一代覚庵書(嘉永六年)。

▲「龍」10代昂斎書(文政年間)。

※四書五経とは儒教の経書の中で特に重要とされる四書(論語・大学・中庸・孟子)と五経(易経・詩経・書経・礼記・春秋)の総称。

▶書を揮毫する石庵。

幕末の11代覚庵は大書を手がけることが多く、特に幟の揮毫は近隣各村に及びました。また、土方歳三や近藤勇も書を通じて交流があったと伝えられています。トピック

12代東朔は若くして亡くなりますが、残された書の筆致は繊細さを感じさせる美しいものです。

13代退庵は明治時代の書の衰退を嘆き、日本唯一の書の大学「書法専修義塾」を設立しました。東京国立博物館で書の展示を行ったのも退庵でした。

14代石庵は、退庵の義塾の代稽古のかたわら、篆刻(※)に道を見出し、精緻な印を生み出しました。

15代谷庵は、父石庵の影響もあり、篆刻界に身を置きます。

16代萩庵は米庵流を受け継ぎ、小説や詩作も行いました。

本田家は、代々途切れることなく現在も続く書家・文人の家なのです。

※揮毫とは、毛筆で文字や絵を書くこと。

※篆刻とは、石や木などの印材に文字を彫ること。

トピック

### 土方歳三

幕末の11代覚庵は、新選組副長として知られる土方歳三の親戚にあたります。歳三は、覚庵の残した日記に度々登場します。歳三に書を教えたと伝わり、本田家を訪れる際、覚庵が教えることもあったと考えられます。

### 近藤勇

覚庵は、近藤勇から天然理心流の奉納額の揮毫依頼を受けます。日記に、にわとりの鳴く朝まで近藤勇が覚庵に相談したことが記されています。畳13枚分もある巨大な額でした。

## 東京都指定有形文化財・旧本田家住宅復原工事の進捗

旧本田家住宅は、令和5年度に復原工事を始め、現在の耐震基準を満たすための基礎工事を完了し、木工事の「建て方(建物の構造材を組み立てること)」という工程に入りました。解体工事において現場は礎石を残したまま更地になりましたが、いよいよ当時の柱(一部傷んだものは取り替え)が戻ってきました。「建て方」の次は、屋根をかけるための工程になり、現場もにぎやかになってきます。この様子は、生涯学習課インスタグラムでお届けしています。ぜひ、フォローしてご覧ください。

▲3本の大黒柱の建て方の様子。

◀生涯学習課インスタグラム。

▲解体前の旧本田家住宅の主屋。

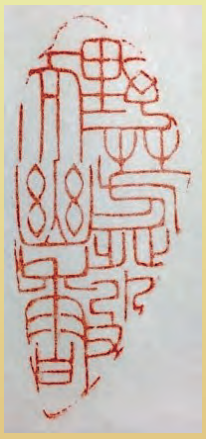
持=持ち物　申=申込方法　問=問い合わせ　TEL=電話（市外局番042を省略しています）　✉=メール　FAX=ファクス　HP=ホームページ

# 文人文化と書と印

文人、新選組、自由民権運動、民俗などの資料は、7万5千点にのぼります。
関する資料で、「書」と「印」についてご紹介します。

## 篆刻とは？

篆刻は石や木に文字を刻み、印を制作し、書に押印をして風情を高める役割を果たします。刻字と言い、文字を木に刻み鑑賞するものも篆刻です。文字は中国の青銅器時代に使われていた金石という象形文字を主に刻みます。白い和紙と黒い墨書のコントラストのなかに朱色の印影が加わることで、美しく典雅な世界が完成することから、書の発展とともに篆刻の世界も充実しました。



◀野芳發而幽香（のかんばしくゆうかをはっする）（酔翁亭記（すいおうていき）の一文）。

▲酔翁亭記（すいおうていき）連作印のひとつ。

## 本田家の印人

◀篆刻する十四代石庵。

本田家は代々書家として活動するなかで、書の出来栄えをさらに高める役割を持つ印を制作しています。確認できる最古は、10代昂斎の印です。

神社の幟旗に揮毫するなど、力強い筆致の作品を残した11代覚庵の書には、「安寧楼（あんねいろう）」「覚庵」などの印が添えられています。印はもともと、書の余技として自分の作品の質を高めるためにつくられたことから、自分で制作したものもあると考えられます。

13代退庵の印は、現在復原工事中の旧本田家住宅のショサイからいくつか確認されました。退庵は書を活動の中心とし、その一環で印を制作していたと考えられます。

▶十六代萩庵による篆刻作品確認のための印影。

▶ショサイで保管されていた十五代谷庵の篆刻印。

書も美麗な篆書（てんしょ）(※)の名手であった14代石庵は、父退庵の力強い書を前に、篆刻（てんこく）に道を見いだしたのではないかと、16代咏夫氏が証言されています。石庵が自由自在に文字を刻みつくり出した美しい印影は、ひとつの芸術作品です。「酔翁亭記」や「春夜宴桃李園序」などの漢詩文を、いくつもの印に分けて刻み、そこから生み出される印影の風情を楽しむ、豊かな風流人の世界を残しました。篆刻界の著名人である初世中村蘭台（しょせいなかむららんだい）、石井雙石（いしいそうせき）を始めとする交友は、子である谷庵にも引き継がれました。連作印は対外的にも評価を受けて表彰されています。

15代谷庵は、父の影響を受け、二世中村蘭台、石井雙石に師事し、篆刻を極めます。明治生まれの谷庵は旦那といった雰囲気を残し、実直な作品を求める人が後を絶ちませんでした。印は関頑亭（市内彫刻家）、山口瞳（作家）、吉行淳之介（作家）、田沼武能（写真家）、中原誠（棋士）、大橋巨泉（放送作家）などに渡っています。

※篆書とは、書体のルーツにあたる書体で、身近なものでは日本の紙幣の印影(印を押したもの)に使用されています。

## 刻字（こくじ）

刻字は主に木に篆書を刻み鑑賞の対象とします。

15代谷庵は、谷保天満宮の雷に打たれた木に文字を刻み奉納した作品や、大國魂神社（府中市）、高安寺（府中市）に納めた作品、表札、本田家歴代の書などに刻みました。その数は小品から大作まで大変多く、欲しいと申し出た方には、謝礼なく分けていました。

谷保天満宮の雷に打たれた木に文字を刻んだ谷庵の刻字作品。▶

## 制作周辺

本田家篆刻資料の大きな特徴は、篆刻のための道具、印、印を押した印影、記録した冊子、配布先、交友先資料などが保存されていることです。

後世の人がわかるようにと配慮されていて、過去の歴代の貴重資料の重要性を認識するとともに、自分の作品もまた歴史のなかで必要となると考え、整理されたようです。几帳面に整えられた印譜（印を押した帳面）、制作の個数の記録、美しく整えられた一つひとつにその意思を感じます。

▲ショサイ南に面した谷庵の諸道具。

▲篆刻する15代谷庵。

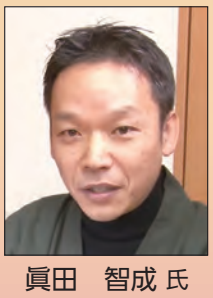
## 市内の宝文堂印舗の眞田智成（さなだともなり）氏による所蔵篆刻作品の講評

本田家代々に伝わる所蔵篆刻作品が現代によみがえり、手に触れることができ感動しました。歴史的に価値のあるこれらの作品が長い間人の目に触れず眠っていたことに驚きです。守ってこられたご家族の想いが伝わります。

作風を拝見すると作者の交友関係をも垣間見ることができ、当時お互いに競い合い良い作品を残そうと、先人の印を観察し語り合った作家たちの会話も蘇るようです。

石庵の篆刻と思われる作は、徐三庚（じょさんこう）(※)の小篆の作風が感じられ、徐三庚の作風を取り入れた初世中村蘭台の影響を色濃く感じられます。その後、趙之謙（ちょうしけん）(※)の作風を取り入れた石井雙石の影響を感じられる作風に幅を広げています。谷庵も同様に二世蘭台・石井雙石に師事され、日本の篆刻界の中心を歩まれていました。当時の「東方印選」という石井雙石監修作品集でも石庵の名は、上位に記されています。

※徐三庚、趙之謙はともに中国清代の篆刻家。



眞田　智成 氏

第32回技能グランプリの「印章木口彫刻」の競技で、内閣総理大臣賞を受賞

問 生涯学習課社会教育・文化芸術係

凡例 内=内容 期=期間 日=日時 場=場所 師=講師 対=対象 定=定員 募=募集人数 資=資格 ¥=費用

# 令和6年度上半期の予算執行状況をお知らせします

## 一般会計

一般会計の当初予算額は371億7,300万円でした。その後20億4,183万5千円の増額補正を行い、9月末の予算額は、392億1,483万5千円（前年度からの繰越予算1億4,079万1千円除く）になりました。

### 補正予算の主なもの

〈歳入〉

**▶物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 7億503万円増額**

物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を支援するための事業および定額減税補足給付金を支給する事業の実施に伴う国庫支出金の増額

**▶児童手当負担金　2億6,988万6千円増額**

児童手当法改正による児童手当支給事業費の増に伴う国庫支出金の増額

〈歳出〉

**▶定額減税補足給付金給付事業　3億9,977万3千円増額**

所得税および住民税において定額減税しきれない方を対象に調整給付金を支給する事業を実施するための増額

**▶児童手当支給事業　2億9,255万7千円増額**

児童手当法改正により児童手当支給対象が拡大したことに伴い支給額等が増となるための関連経費の増額

## 特別会計

下記の特別会計で増額補正を行いました。

### 主な補正内容

**▶国民健康保険特別会計**

資格確認書発行開始に伴う印刷製本およびシステム改修にかかる経費の増額

**▶介護保険特別会計**

前年度交付された国・都支出金の精算にかかる経費の増額

## 執行状況

9月末までの執行状況は〈表1〉、一般会計のうち主なものの執行状況は〈表2〉のとおりです。また、基金および地方債の現在高は〈表3・表4〉のとおりです。

〈表1　9月末までの予算執行状況〉

| | 予算現額 | 歳入収入済額 | 歳入収入率 | 歳出執行済額 | 歳出執行率 |
|---|---|---|---|---|---|
| 一般会計 | 392億1,484万円 | 145億6,980万円 | 37.2% | 142億1,855万円 | 36.3% |
| 国民健康保険特別会計 | 71億4,901万円 | 29億854万円 | 40.7% | 25億9,307万円 | 36.3% |
| 介護保険特別会計 | 67億6,873万円 | 30億3,511万円 | 44.8% | 27億4,469万円 | 40.5% |
| 後期高齢者医療特別会計 | 21億8,322万円 | 8億967万円 | 37.1% | 6億9,789万円 | 32.0% |
| **計** | **553億1,580万円** | **213億2,312万円** | **38.5%** | **202億5,420万円** | **36.6%** |

| 下水道事業会計 | | 予定額 | 執行済額 | 執行率 |
|---|---|---|---|---|
| 3条予算 | 収益的収入 | 19億8,839万円 | 9億6,271万円 | 48.4% |
| | 収益的支出 | 18億9,959万円 | 7億3,621万円 | 38.8% |
| 4条予算 | 資本的収入 | 15億9,266万円 | 2億7,826万円 | 17.5% |
| | 資本的支出 | 19億3,716万円 | 3億4,043万円 | 17.6% |

〈表2　9月末までの予算執行状況（一般会計のうち主なもの）〉

| | 予算現額 | 歳入 | | 歳出 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 収入済額 | 収入率 | 執行済額 | 執行率 |
| 市税 | 156億2,098万円 | 85億7,706万円 | 54.9% | — | — |
| 民生費 | 199億5,003万円 | — | — | 82億1,320万円 | 41.2% |
| 教育費 | 57億3,594万円 | — | — | 14億4,922万円 | 25.3% |
| 総務費 | 37億3,609万円 | — | — | 13億7,148万円 | 36.7% |

〈表3　9月末の基金現在高〉

| | 前年度末現在高 | 上半期積立額 | 上半期取崩額 | 9月末現在高 |
|---|---|---|---|---|
| 一般会計 | 77億8,257万円 | 246万円 | 1,073万円 | 77億7,430万円 |
| 特別会計 | 5億9,720万円 | 26万円 | — | 5億9,745万円 |
| 下水道事業会計 | 11億2,885万円 | 34万円 | — | 11億2,920万円 |
| **計** | **95億862万円** | **306万円** | **1,073万円** | **95億95万円** |

〈表4　9月末の地方債現在高〉

| | 前年度末現在高 | 上半期元金償還額 | 9月末現在高 |
|---|---|---|---|
| 一般会計 | 118億4,428万円 | 6億7,141万円 | 111億7,286万円 |
| 下水道事業会計 | 56億6,391万円 | 3億580万円 | 53億5,811万円 |
| **計** | **175億818万円** | **9億7,721万円** | **165億3,098万円** |

※一時借入金（かりいれ）の残高はありません。
※金額は項目ごとに四捨五入していますので、計の金額に一致しない場合があります。

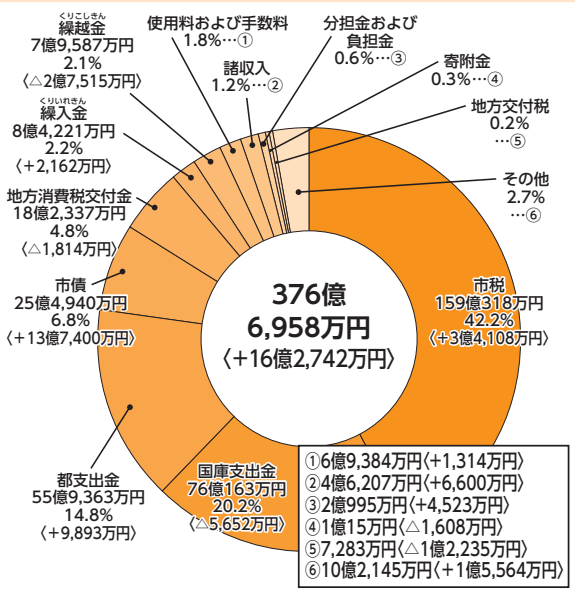
問政策経営課財政係

# 令和5年度一般会計決算についてお知らせします

詳細は、市HP「決算概況」をご覧ください。

▶市HP「決算概況」。

## 歳入

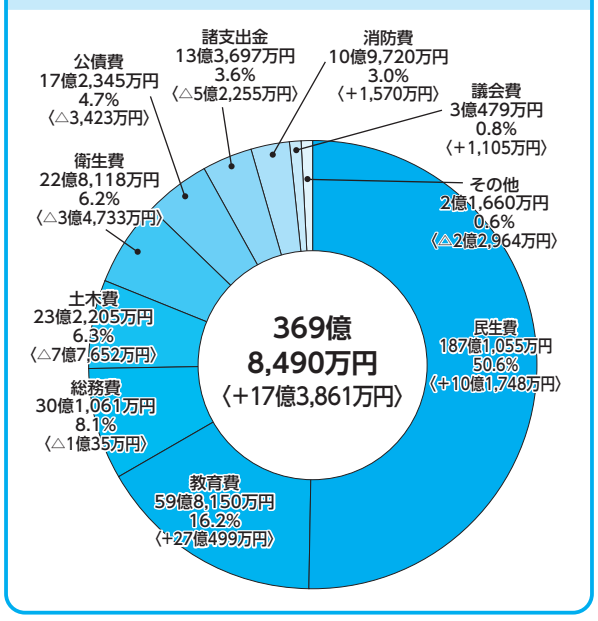



※地方消費税率の改定に伴う地方消費税交付金の増分（11億1,632万円）は、社会保障施策に要する経費（92億8,879万円）に充てました。
※市税のうち都市計画税収入12億8,369万円は、下水道事業に3,238万円、地方債償還に6億9,677万円充て、余剰金の5億5,454万円は都市計画事業基金へ積み立てます。
※その他のうち森林環境譲与税収入の余剰金579万円は、森林環境基金へ積み立てます。

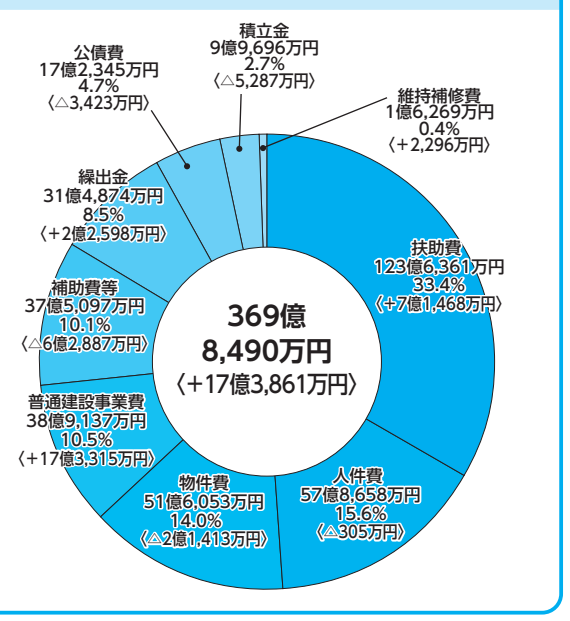
## 令和5年度決算のポイント

①令和5年度は3年ぶりに普通交付税不交付団体となりました。
②経常収支比率は、歳出面で食育推進・給食ステーション調理等業務委託料の増等がありましたが、市税の増等により、前年度比で0.2ポイント改善し、98.9%となりました。
③前年度に引き続き、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業等の物価高騰対策にかかる事業が多数実施されました。

## 歳出（目的別）




## 歳出（性質別）




※金額は項目ごとに四捨五入していますので、計の金額に一致しない場合があります。〈　〉は前年度からの増減額です。
※一般会計決算の数値を用いているため、決算概況の数値（普通会計決算）とは異なります。

問政策経営課財政係

ふるさと納税制度による令和5年度の減収額は、歳入**1億7万円**に対し、**4億5,315万円**です。
このまま、住民税収入の減収が続くと、**市民の皆さんに提供する行政サービスに影響が出るおそれ**があります。

▶市HP。

持=持ち物　申=申込方法　問=問い合わせ　TEL=電話（市外局番042を省略しています）　✉=メール　FAX=ファクス　HP=ホームページ

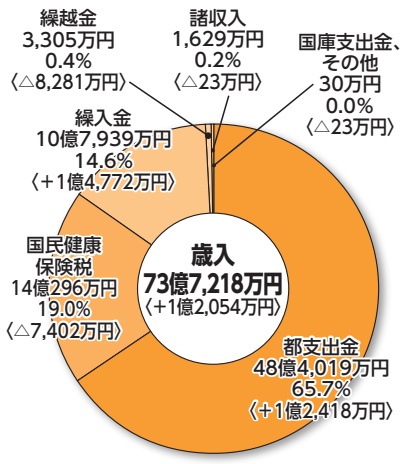
# 令和5年度特別会計決算状況

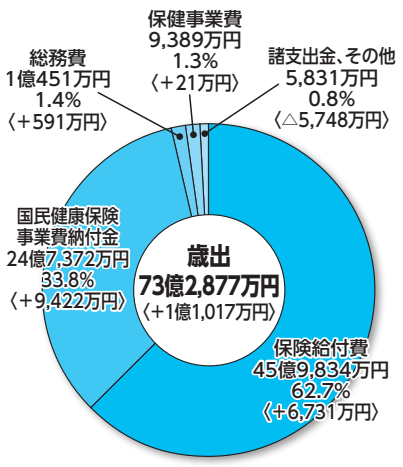
特別会計とは、特定の事業を行うため、一般会計から独立して収支経理を行う会計です。特別会計の令和5年度決算状況をお知らせします。

【各グラフ共通事項】金額は項目ごとに1万円未満を四捨五入していますので、計の金額に一致しない場合があります。〈　〉は前年度からの増減額です。

## 国民健康保険特別会計

医療費等の特定の歳出を、保険税や国等からの特定の歳入によって賄うため、一般会計から独立し、特別会計で経理を行っています。



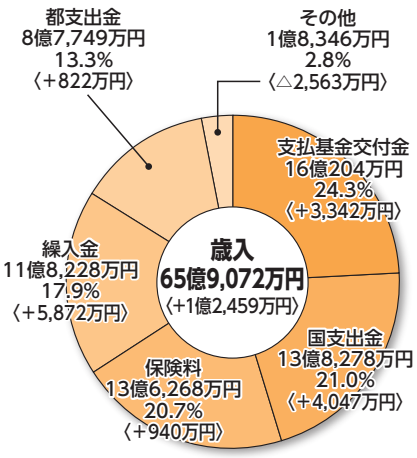



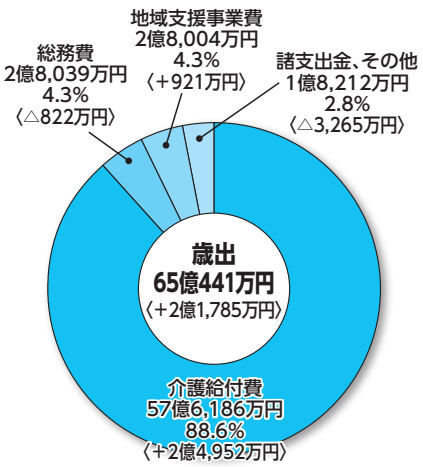

**【歳入】**
都支出金が歳入の約65.7%で、それ以外が国民健康保険税と国立市（一般会計）からの繰入金等です。国民健康保険税が0.7億円減少したこと等により、一般会計からの繰入金が1.5億円増加しました。

**【歳出】**
医療費等（保険給付費）が約62.7%を占め、0.7億円の増となりました。
また、国民健康保険事業費納付金が0.9億円の増となりました。

## 介護保険特別会計

介護保険事業は、40歳以上の方が納める保険料と国、東京都、国立市が負担する公費で運営されています。これらの財源は、介護サービス費用の保険給付費用に充てられます。なお、職員の人件費などの事務費は一般会計が負担しています。

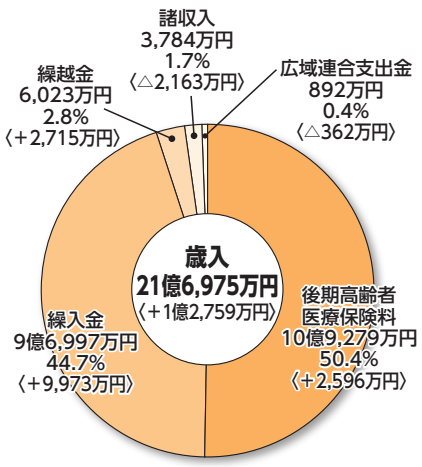


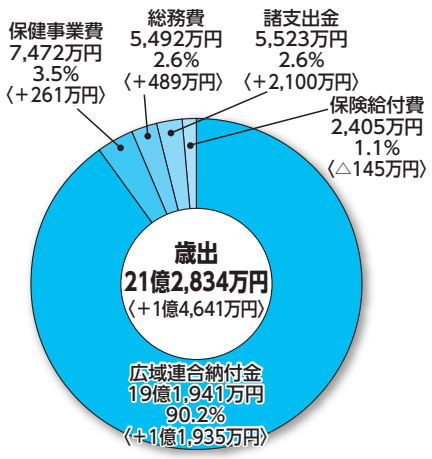




**【歳入】**
保険料（65歳以上の方の保険料）と支払基金交付金（40歳～64歳の方の保険料）が、歳入の約45.0%で、それ以外が国・都支出金、国立市（一般会計）からの繰入金等です。

**【歳出】**
介護給付費が約88.6%を占め、2億4,952万円の増となりました。地域支援事業費は前年度とほぼ同水準で、約4.3%を占めています。

## 後期高齢者医療特別会計



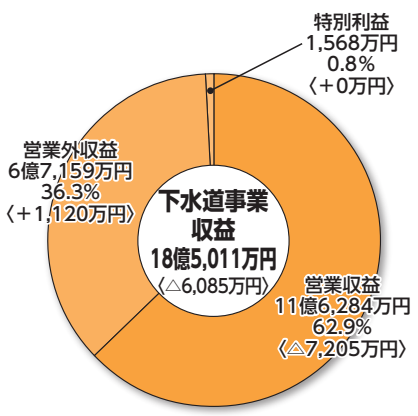



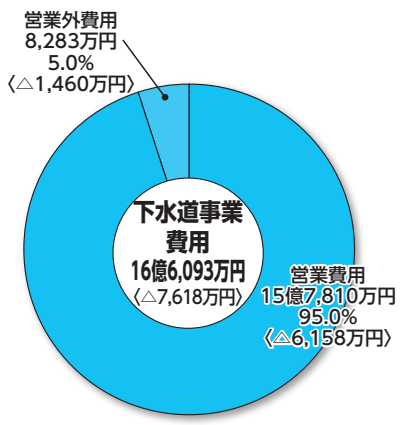

主な歳出は広域連合納付金で、後期高齢者医療制度を運営している東京都後期高齢者医療広域連合の運営費等として支出しました。

# 令和5年度公営企業会計決算状況

公営企業会計とは、一般会計や特別会計とは別に地方公営企業法を適用した会計です。国立市では令和2年度より、下水道事業特別会計を公営企業会計に移行しました。

## 下水道事業会計

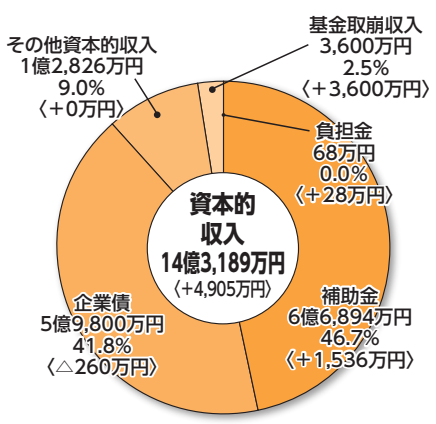


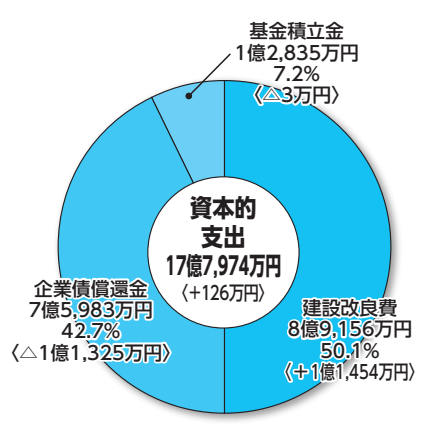




**収益的収支**
**（下水道事業の運営管理など）**

**〈下水道事業収益（税込）〉**
全体の62.9%を占めるのが営業収益で、主なものは下水道使用料や雨水処理にかかる一般会計負担金です。

**〈下水道事業費用（税込）〉**
全体の95.0%を占めるのが営業費用で、主なものは維持管理にかかる費用や減価償却費です。




**資本的収支**
**（施設の建設や財務活動など）**

**〈資本的収入（税込）〉**
全体の46.7%を占めるのが補助金で、主なものは国庫補助金や企業債償還にかかる一般会計補助金です。

**〈資本的支出（税込）〉**
全体の50.1%を占めるのが建設改良費で、主なものはストックマネジメント計画に基づく工事費等です。なお、資本的収支にかかる収入不足額3億4,786万円は、当年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

問▶国民健康保険特別会計：保険年金課国民健康保険係 TEL576-2124
▶後期高齢者医療特別会計：保険年金課後期高齢者医療係 TEL576-2125
▶介護保険特別会計：高齢者支援課介護保険係 TEL 576-2122
▶下水道事業会計：下水道課業務係

凡例 内=内容 期=期間 日=日時 場=場所 師=講師 対=対象 定=定員 募=募集人数 資=資格 ¥=費用

# 行政インフォメーション

## 税・年金

### 納期内納税にご協力ください

12月25日(水)は、固定資産税、都市計画税(第3期)と国民健康保険税(第6期)の納期です。

**12月の休日納税窓口**
(市役所1階12番窓口)
12月28日(土)午前9時～正午、午後1時～4時30分

問 収納課管理係 TEL 576-2114

### 市内で事業を営む皆さまへ 固定資産税(償却資産)申告をお願いします

令和7年度償却資産申告書を12月中旬に郵送します(電算申告の方にははがき、普通申告で免税点未満の方には封書)。事業を営んでいる方は、地方税法第383条の規定により償却資産申告が義務づけられています。確定申告書の減価償却資産の内訳や資産増減を確認のうえ、申告してください。令和6年中に、新たに市内で事業を始めた方も、市への償却資産申告が必要です。

受付 令和7年1月6日(月)～31日(金)に、問の窓口にて

※確定申告書の提出期限より締め切りが早いので、ご注意ください。
※税理士等に依頼する方は、できる限り早く、申告書を税理士等へお渡しください。
※地方税電子申告「eLTAX(エルタックス)」でも受け付けています。

▲eLTAX。

問 課税課固定資産税係

交通

### 矢川駅周辺基盤整備に関するパネル展示

令和5年度に策定した『矢川駅周辺基盤整備計画』は、JR南武線連続立体交差事業にあわせた矢川駅周辺の基盤整備の考え方を示しています。現在、市では基盤整備の実現に向けた検討を行っており、改めて計画内容をパネルにしてお知らせします。

期 12月5日(木)～25日(水)
展示場所 JR南武線矢川駅2階　北側エレベーター横
問 南部地域まちづくり課計画整備係

募集

### 会計年度任用職員等 詳細は、市HPをご覧ください

▶学校事務員(市立小中学校)など

### 国立市登録手話通訳者選考試験を実施

日 令和7年3月9日(日)午前10時～(予定)
※詳細は、市報2月5日号をご覧ください。
問 しょうがいしゃ支援課手当・給付係

### 国立市公共下水道事業計画変更案を縦覧します

国立市公共下水道事業計画の事業施行期間を延伸し、効率的な下水道整備を行うとともに、公共用水域の水質保全を図ります。

期 12月13日(金)～27日(金)午前8時30分～午後5時(土・日曜・祝日を除く)
場・問 下水道課工務係

### 12月15日(日)は国立市長選挙の投票日です

投票日当日、仕事やレジャーなどの理由で投票所へ行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。

問 選挙管理委員会事務局

### 12月～1月は寄附禁止強化月間です

**1 政治家の寄附の禁止**

政治家(現職、候補者、立候補予定者)は、選挙区内にある者に対して寄附をすることは、どのような名義であっても、その理由を問わず禁止されています(ただし一部の例外を除く)。

**2 政治家に対する寄附の勧誘・要求の禁止**

政治家に対し、寄附を出すように勧誘や要求をすることも禁止されており、金銭や物品の贈与により、公民権停止による失職や罰金刑、辞職など重い処罰を受ける場合があります。

**3 あいさつを目的とする有料広告の禁止**

政治家や後援団体が選挙区内にある者に対し、あいさつを主たる目的として、新聞、雑誌、テレビ、ラジオなどに有料広告を出すと罰則の対象となります。

**4 年賀状等のあいさつ状の禁止**

政治家は、選挙区内にある者に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、寒中見舞などの時候のあいさつ状を出すことは禁止されています。

**5 後援団体の寄附の禁止**

後援団体(いわゆる後援会)が花輪、供花、香典、祝儀、その他これらに類するものを出すことや、後援団体の設立目的により行う行事や事業に関する寄附以外の寄附をすることは、時期を問わず罰則の対象となります。

問 選挙管理委員会事務局

# くらし

### システム更新に伴う図書館休館等のお知らせ

市内図書館(公民館図書室含む)は、システム更新のため、分館・分室を含む全館を休館します。休館中は問のHPも休止し、サービスの利用ができません。

なお、休館直前に用意ができた資料の取り置き期限は、休館中を除く7日間です。

休館・HP休止期間 令和7年1月23日(木)～31日(金)

**本の返却について**

▶各分室・国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザの返却口、JR谷保駅・矢川駅の返却ポスト:令和7年1月22日(水)正午～30日(木)正午閉鎖、下谷保(しもやぼ)分室は、1月20日(月)午後5時から閉鎖します。
※中央図書館、北市民プラザ図書館、公民館図書室の返却ポストは閉鎖しません。

**休館中のサービス内容**

▶くにたち電子図書館(電子書籍サービス)は利用できます。
※新聞閲覧は、北市民プラザロビー(火曜日休館)または公民館(月曜日休館)をご利用ください。
▶以下は期間中利用できません。
・資料の閲覧、貸出、予約、問のHP閲覧・検索・予約・貸出状況等の確認

**中央図書館2階集会室について**

利用不可期間 12月16日(月)～令和7年1月31日(金)(機器の入れ替え準備、休館期間のため)

問 中央図書館 TEL 576-0161または北市民プラザ図書館 TEL 580-7220

環境

### 家庭の生ごみたい肥化事業に参加しませんか

市では、循環型社会を実現するため、家庭から出る生ごみをたい肥化する事業を実施しています。

参加を希望する方は問までご連絡ください。
※収集にあたり集合住宅の管理団体の了解が必要な場合があります。

対 同じマンションや集合住宅などに居住する、原則5世帯以上のグループ

問 ごみ減量課清掃係 TEL 576-2119

交通

### 令和7年3月28日(金)まで バス停に自転車置き場を設ける社会実験を行っています

現在、バスの運転士不足が深刻な問題となっています。市でも新規路線の開設や増便が難しいだけでなく、既存路線も減便が相次ぐ状況です。

この状況を受け、現在運行中のバス路線を活用するため、以下の内容の社会実験を行っています。

内 期間中、バスに乗るため、一部のバス停に駐輪することができます(サイクルアンドバスライド)。
場 立川バス国立(くにたち)操車場バス停(南区公会堂横)
¥ 駐輪無料

**バス停自転車置き場利用上の注意**

▶自転車はチェーンの内側の決められた場所に置いてください。
▶長期間置いてある自転車は撤去することがあります。
▶盗難された場合など一切の責任は負いかねます。

問 道路交通課交通係

## 行政インフォメーション

### 市の相談窓口をご利用ください

| 内容 | 日時 | 連絡先・場所 | |
|---|---|---|---|
| 市への苦情相談 | 月～金(祝日を除く)午前8時30分～午後5時 | オンブズマン事務局 TEL 505-5127 | |
| ひとり親家庭 | | 子育て支援課子育て支援係 TEL 576-2105 | |
| 女性相談 | | 女性相談 | 市長室男女平等・女性支援担当 TEL 576-2111(代)(内線403) |
| | | くにたち女性DVホットライン | TEL 576-2127 |
| | 水・金 午後7時～9時45分 土・日・祝日 午後5時～9時45分 | 夜間・休日女性相談(電話相談) TEL 070-2632-1078 | |
| 男女平等生きかた相談 | 月～金(水曜日を除く)午前10時～午後6時 土・日・祝日 午前9時～午後4時 | くにたち男女平等参画ステーション(要予約)(国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ内) TEL 501-6996(相談専用) TEL 501-6990(予約・問い合わせ) | |

| 内容 | 日時 | 連絡先・場所 | |
|---|---|---|---|
| 健康 | 月～金(祝日を除く)午前8時30分～午後5時 | 保健センター TEL 572-6111 | |
| 教育 | 月～金(祝日を除く)午前9時30分～午後5時 | 教育相談室 TEL 576-2109(要予約) | |
| | | TEL 576-2050(いじめ相談) | |
| 子どもの悩み相談 | 月～金(祝日を除く)午前8時30分～午後5時 | 子どもの人権オンブズマン 専用 0120-70-7830 | |
| 子ども発達相談 | | 子育て支援課子ども保健・発達支援係 TEL 574-3311 | |
| 子ども・育児 | 月～土(祝日を除く)午前8時30分～午後5時 | 子ども家庭支援センター TEL 573-0192 | |
| ひまわり相談(少年非行等) | 偶数月の第1金曜日(祝日を除く)午後1時～3時 | 保護司 | 福祉総務課 TEL 576-2111(代)(内線796) |
| 中国残留邦人等支援相談 | 月・木(祝日を除く)午前9時～午後5時(要予約) | 中国残留邦人等支援相談員 | |
| 高齢者・しょうがいしゃのための法律相談 | 第3金曜日(祝日を除く)午後2時～4時(要予約) | 司法書士 | 社会福祉協議会(福祉会館1階) TEL 575-3222 |
| くらしの相談(心配事) | 月～金(祝日を除く)午前9時30分～午後5時 | 社会福祉協議会職員 | 電話相談 TEL 575-3247 |
| 消費生活相談 | 月～金(祝日を除く)午前10時～午後4時 | 国立市消費生活センター(まちの振興課内) TEL 576-3201※原則電話相談 | |

### 外国人のための相談案内(そうだんあんない)

事前予約制(じぜんよやくせい)・随時受付(ずいじうけつけ)　まちの振興課(しんこうか)

Guidance for foreigners wishing to receive consultation:
All requests for consultation are being taken on a per reservation.
Our reservation desk can be reached at any time.
Thank you for cooperation.
Citizen Consultation Corner

외국인을 위한 상담 안내
사전예약제 수시접수　시민상담코너

为外国人的咨询指南
事先预约制 随时受理　市民咨询处

TEL 042-576-2111(代)
※外国人とかかわりをお持ちの方からの相談も受けます。

持=持ち物　申=申込方法　問=問い合わせ　TEL=電話（市外局番042を省略しています）　✉=メール　FAX=ファクス　HP=ホームページ

# 子ども・教育

イベント・催し

## オンライン参加可 令和6年度教育フォーラム

市では、ソーシャル・インクルージョンの理念のもと、一人ひとりがその子らしくいられる教育について、その方向性を検討しています。本フォーラムでは、市内の各学校・学級の包摂力を高める取り組みを共有するとともに、さまざまな立場のアドバイザーを交えたトークセッションを行い、今後の取り組みにつなげていきます。

内▶第1部：各校の実践報告
▶第2部：トークセッション（各校の実践・チャレンジを踏まえた今後の方向性について）
日令和7年1月30日㈭午後1時30分～4時45分
場国立第五小学校　体育館
対市内在住・在勤・在学の方
定200名（申込多数時抽選）
申令和7年1月15日㈬正午までに申込フォームより
**問教育指導支援課指導支援係**

## 3学期～ 児童生徒の学校給食費を公費負担（無償化）します

３学期から学校給食費の公費負担の対象を拡充します。これまで学校給食費を他の制度による公費負担で納付していた方に加えて、現在、学校給食費を自己負担している方も公費負担（無償化）します。

詳細は、市HPや各学校で配布しているお知らせをご覧ください。また、保護者の方などにはメール配信「すぐーる」でもお知らせしております。

**問食育推進・給食ステーション TEL572-4177**

講座・講習

## 小学生保護者向け「-子育てプログラム-3日間コース」

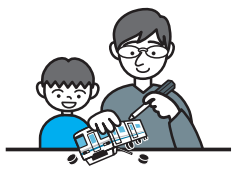
お子さんを知ること、褒めること、叱ることなど、それぞれのお子さんへの対応を講義や活動を通して学びます。

日令和7年1月14日・21日・28日いずれも火曜日の午前10時～正午
※2月4日㈫にフォローアップの会も予定しています。
場保健センター2階
対市内在住の小学生の保護者
定8名（3日間とも参加できる方を優先に申込先着順）
保育3名程度。申込時にお申し出ください。
**申・問**12月10日㈫～20日㈮に、**子育て支援課子ども保健・発達支援係（保健センター内）TEL574-3311**まで電話

イベント・催し

## 壊れてしまった大切なおもちゃをおもちゃドクターがなおします おもちゃ病院

日12月21日㈯午後1時～3時
¥無料 申不要
※部品交換の場合、費用がかかることがあります。
**場・問中央児童館 TEL575-3224**
※芸術資源館（東３-15-11）では、毎月第1土曜日午後1時～3時に実施しています。
※修理受付時間は、おもちゃ病院実施時間内のみです。



# 健康・福祉

## 令和7年4月1日㈫～精神障害者保健福祉手帳での鉄道運賃割引が始まります

精神障害者保健福祉手帳の更新にあわせ、旅客運賃割引区分「第一種」・「第二種」の表記が順次行われます。1級が「第一種」、2級・3級が「第二種」になります。11月30日より前に発行された精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方には、旅客運賃割引区分「第一種」・「第二種」が記載されたシールを貼付します（12月1日以降は、割引区分があらかじめ表示された手帳になります）。表示を希望する方は、問の窓口まで、手帳をお持ちください。家族など本人以外の方でも手続きを代行できます。

※市役所での取り扱いは令和7年6月30日㈪までです。令和7年7月1日㈫以降は都立中部総合精神保健福祉センター・都庁で対応します。
※具体的な割引内容については、市のHPまたはJR各社に直接ご確認ください。
**問しょうがいしゃ支援課手当・給付係**

# イベント・催し

## 12月27日㈮は「くにたち野菜直売日」

定番の冬野菜はもちろん、お店ではなかなか見られない珍しい野菜を地元の農家の方から直接購入できます。ぜひ、おすすめの調理法なども聞いてみてください。

日12月27日㈮正午～午後1時30分ごろ（少雨決行、売り切れ次第終了）
場国立市役所　西側広場
主催くにたちマルシェ会
**問南部地域まちづくり課農業振興係**

## 旧成人式 令和7年くにはたちの集い（当日は手話通訳あり）

市では、くにはたちの集い（旧成人式）を実施します。

プログラム
▶第1部（30分程度）：お祝いのことば、代表のことば、くにはたちの集い準備会による企画など
▶第2部（1時間程度）：ケーキパーティ（10種類のケーキとコーヒーなどの飲み物をご用意します）
日令和7年1月13日㈪午前10時30分～正午（開場：10時）
場市民総合体育館　第一体育室
対平成16（2004）年4月2日～平成17（2005）年4月1日生まれの方
※自由な服装でお越しください。
申不要
※国立市に住民登録のある方には、12月中旬に案内はがきを郵送します。はがきを持参のうえ、参加してください。住民登録のない方で、参加を希望する方（以前国立市に住んでいた方など）は、問まで電話またはメールでお申し込みください。
**問生涯学習課社会教育・文化芸術係 ✉oubo_shogaigakushu@city.kunitachi.lg.jp**

## ウォーキング初心者向け社会体育事業 街を・山を歩く

本事業は、市民の健康づくり、コミュニティづくりの一環として実施します。申込方法等の詳細は、市HPやちらし等をご覧ください。

**内・日**令和7年1月7日㈫▶集合：午前9時30分にJR谷保駅北口
▶コース：青山一丁目駅～カナダ大使館～草月会館見学～豊川稲荷～迎賓館前～四ツ谷駅（距離：約5kmの行程）※雨天時は、1月14日㈫に順延
対市内在住・在勤・在学の方
定50名（申込多数時抽選）
¥無料（交通費は各自で用意）
ちらし配布 市役所（3階生涯学習課）、市民総合体育館、公民館、北市民プラザ、南市民プラザ、国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ（市HPからも入手可）
申12月19日㈭午後5時（必着）までに、問まで往復はがきにて郵送またはメール
**問くにたちエール「街を・山を歩く」係 ✉yell.jimukyoku@gmail.com**

## 「未来に向かって　～平和と人権についての子どもたちのメッセージ～」開催

平和と人権について、市内の子どもたちが考えたり学んだりしたことを発表します。国立音楽大学附属高等学校合唱部の合唱や、声や手話で音楽を表現するホワイトハンドコーラス（手歌）を体験できる企画も実施します。

当日のプログラム
▶国立音楽大学附属高等学校合唱部による合唱
▶令和6年度全国中学生人権作文コンテスト東京都大会（表彰・発表）
▶第31回こどもたちからの人権メッセージ（表彰・発表）
▶国立市子ども長崎派遣平和事業派遣生による発表
▶ホワイトハンドコーラスNIPPONによる「手歌」ワークショップ
日令和7年1月11日㈯午前10時～午後0時30分
場市民芸術小ホール
定250名（申込先着順）
申問までメール、電話または申込フォームより
※表彰・発表された市入賞作品を、令和7年1月14日㈫正午～20日㈪の期間中、旧国立駅舎にて展示します。
**問市長室平和・人権・ダイバーシティ推進係 ✉sec_diversity@city.kunitachi.lg.jp**

## あなたのライフイベントについて考えてみませんか ライフデザインセミナー

これからのライフデザインを考えるきっかけを提供するセミナーを実施します。

日令和7年1月26日㈰午後2時～3時30分
場東京しごとセンター多摩7階　講堂
対都内在住・在勤・在学の18歳～39歳以下の方
定50名（申込多数時抽選）
申申込フォームより
**問政策経営課政策経営係**

## 北秋田市との文化交流事業「三角屋根の絆コンサート」

友好交流都市である北秋田市の「浜辺の歌音楽館少年少女合唱団」によるコンサートを開催します。「浜辺の歌」で知られ、国立音楽大学ともゆかりの深い作曲家・成田為三の楽曲を中心に、旧国立駅舎に歌声が響きます。

日12月21日㈯午後5時30分～6時30分
場旧国立駅舎
**問生涯学習課社会教育・文化芸術係**

◀北秋田市・阿仁合駅での合唱

# その他のお知らせ

募集

## 北多摩西部地域保健医療協議会委員

地域の保健医療サービスのあり方などを検討する委員を募集します。

対立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市在住の令和7年4月1日㈫時点で18歳以上の方（ただし、東京都職員および前出6市の職員は除く）
定3名以内 任期最長2年
**申・問**令和7年1月24日㈮（当日消印有効）までに、作文「テーマ：住み慣れた地域で、誰もが健康で暮らし続けるために地域住民として取り組みたいこと」（1,200字以内・様式自由）と、①住所②氏名③年齢④性別⑤職業⑥電話番号を明記し、**多摩立川保健所市町村連携課 FAX524-5171 ✉S1153305@section.metro.tokyo.jp（〒190-0023立川市柴崎町2-21-19）**まで郵送またはメール

凡例 内=内容 期=期間 日=日時 場=場所 師=講師 対=対象 定=定員 募=募集人数 資=資格 ¥=費用 持=持ち物 申=申込方法 問=問い合わせ TEL=電話(市外局番042を省略しています) ✉=メール FAX=ファクス HP=ホームページ

その他のお知らせ 地域の情報

# その他のお知らせ

## 医療従事者の皆さんへ 12月31日㈫現在の届出が必要です

以下の対象者は氏名・住所等の届出が必要です。

対 医師・歯科医師・薬剤師・保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士

提出方法 令和7年1月15日㈬までに、厚生労働省HPより、または保健所まで郵送または持参

**問 東京都保健医療局▶医療政策部医療人材課TEL03-5320-4434**
**▶(薬剤師のみ)健康安全部薬務課TEL03-5320-4503**

## 調理師の皆さんへ 調理師業務従事者届の届出が必要です

都内で調理業務に従事している調理師免許取得者は、12月31日㈫現在の就業場所等の届出が必要です。

提出方法 令和7年1月15日㈬までに、都保健医療局HPより、または指定の受理機関まで郵送

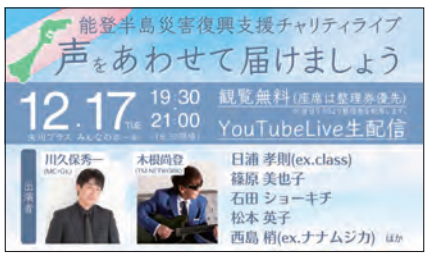
**問 東京都保健医療局健康安全部健康安全課TEL03-5320-4358**

# 地域の情報

## 能登半島災害復興支援 チャリティライブ 声をあわせて届けましょう♪

プロミュージシャンによる豪華ライブで、能登半島に元気と支援を届けましょう。

日 12月17日㈫午後7時30分～9時(開場:6時30分)
場 矢川プラス みんなのホール
出演 川久保 秀一氏、木根 尚登氏(TM NETWORK)ほか
観覧方法 会場で観覧(座席は当日午前9時より配布する整理券優先)またはオンライン生配信
¥ 観覧無料(寄付金の募集あり)
※寄付金は決済手数料等の経費をのぞき、日本赤十字社「能登半島大雨災害義援金」に寄付します。
**問 矢川プラスTEL505-6226**



▲イベントの概要。

## 介護職員初任者研修(通学) 受講生募集(就学支援・お祝い金制度あり)

資格を取って、介護のプロをめざしませんか。

**令和7年1月開講(開催地:立川市)**

期 ▶講習:令和7年1月6日㈪～2月26日㈬の月・水・金曜日のうち、20日間のコース(おおむね午前9時～午後6時)▶修了式:2月28日㈮
場 ケア・センターやわらぎ研修センター(立川市錦町2-6-23 小川ビル2階)
定 18名 ¥ 7,124円(テキスト代のみ)
申 12月26日㈭正午までに、申込用紙(問の事業所にあるほか、問のHPからも入手可)に必要事項を記入のうえ、身分証明書等の写しを添えて、最寄りの事業所まで持参。
**問 NPO法人ケア・センターやわらぎTEL523-3552**
※本研修を受講し、介護施設等に就職することで、受講料を助成します。条件等の詳細は、市役所福祉総務課地域福祉推進係までお問い合わせください。

## オンライン開催 オーラルフレイルについて考える

基調講演では、災害時の口腔(こうくう)機能維持についてもお話しいただきます。ぜひ、ご参加ください。

日 令和7年1月9日㈭午後6時～8時
対 オーラルフレイルに関心のある方
申 12月19日㈭までに申込フォームより
**問 多摩立川保健所TEL524-5171**

## 講演と演奏の集い「光をみつける～全盲のヴァイオリニスト穴澤雄介からのメッセージ～」開催

すべての人が自分の能力を発揮できる社会の大切さについて、改めて考えてみませんか。

日 12月14日㈯午後1時30分～4時(開場:1時)
場 武蔵野公会堂ホール
¥ 無料 申 不要
**問 武蔵野市市民活動推進課TEL0422-60-1829**
※本イベントは、市も構成員である多摩東人権啓発活動地域ネットワーク協議会(東京法務局府中支局管内の人権活動にかかわる機関などが連携、協働し、総合的かつ効果的な活動の推進を目的として発足)の事業です。

# みんなの伝言板

市内を拠点とする団体等のイベント・催しものを掲載しています。掲載内容については、各団体へ。

## 国立(くにたち)あひる～クリスマスを歌う～ア・カペラ女声合唱団です。旧駅舎でクリスマスソングをご一緒に！

日 12月13日㈮午後3時～4時
場 旧国立駅舎 ¥ 無料 申 不要
**問 国立あひるグループ**
**✉kunitachi.ahiru@gmail.com**

## ノルディック・ウォーク in(イン) 大学通り 2本のポールを使って楽しく仲間と歩こう

日 毎月第2・4火曜日午前9時30分～11時30分(雨天中止)
場 旧国立駅舎集合、一橋大学内で体操 ¥ 参加費・ポール貸出無料 申 不要
**問 国立(くにたち)ノルディック・ウォークの会TEL090-3144-5779(本間香)**

## 園庭開放・風の子の原っぱで遊ぼう！ 大人もゆっくりおしゃべりタイム♪

日 12月9日㈪午前10時～11時
¥ 無料 申 不要
**場・問 認定こども園国立(くにたち)富士見台団地風の子TEL507-8667**

## オーケストラ・マミューズが贈る 親子で楽しむ♪クリスマスコンサート

日 12月14日㈯午後2時30分開演(開場2時)場 市民芸術小ホール
¥ 大人1,500円、子ども(0歳～高校生)500円
申 二次元コードより
**問 オーケストラ・マミューズ**
**✉mumuse.chiristmas.tama@gmail.com**

## ルーマニアのクリスマスパーティー ルーマニアで歌い継がれてきた、クリスマスキャロルを楽しもう！

日 12月7日㈯午後1時30分～(開場1時)場 福祉会館2階大ホール
¥ 無料 申 不要
**問 ルーマニアのクリスマスパーティーTEL080-5075-4498(大谷俊樹)**

## 2歳～6歳親子向け 枝と毛糸で作って遊ぼう 制作あそびワークショップ

日 12月23日㈪午前10時～/10時50分～ 場 矢川プラス多目的ルーム(小)定 各回6組(申込先着順)¥ 1組500円 申 12月14日㈯までに、二次元コードより
**問 ころころ親子クラブ**
**✉korokoro.oyako@gmail.com**

## Café(カフェ)ここたのとコラボした子ども向けお菓子デコレーションや工作イベント

日 12月15日㈰午後0時30分～2時30分/午後3時30分～5時30分
定 20組(申込先着順)¥ 各回500円
申 12月8日㈰までに、申込フォームより
**場・問 KFまちかどホール**
**✉machi.info@gmail.com**

有料広告 広告主および広告内容については、国立市が推奨等するものではありません。 下記の有料広告に関する問い合わせ:フレックス株式会社(立川市曙町2-20-16) TEL528-3722 FAX512-5309

お部屋探しはURであーーーる。
国立富士見台
JR「国立」駅 (第1団地)バス5分→徒歩1～9分 (第2、3団地)バス8分→徒歩2～5分
UR賃貸住宅 UR国立現地案内所
東京都国立市富士見台1-7国立富士見台団地1-12号棟106号室
TEL 042-574-1793 営業時間/10:00～17:00 定休日/水

下肢静脈瘤は早期の発見が大切です
足にこのような症状はありませんか？
☑足のかゆみがおさまらない ☑足が重い・だるい ☑足の血管の痛み
上記の症状がある方は下肢の血管状態の悪化、もしくは下肢静脈瘤の可能性がありますので、静脈瘤検査を受けられることをおすすめします。
立川静脈瘤クリニック 院長 清水義夫
無料 静脈瘤検査 無料血管検査は保険外検査です 検査項目 ●超音波エコーによる足の血管チェック ●下肢静脈瘤 ※無料静脈瘤検査は予約制となります。 12月29日(日)～1月5日(日)は休診いたします。 12月20日(金)日 公式サイト▼
立川静脈瘤クリニック ☎042-595-9550
〒190-0023 東京都立川市柴崎町2-1-4五光トミオー第二ビル2階

ドリーミーだからできる 安心の家族葬
ホールからのプレゼント
大切な方とのおもいで写真を大型スクリーンにて無料上映致します
ホール見学無料
事前相談受付中
霊安室を完備しております
ドリーミーホール国立
東京都国立市谷保4-6-1
0120-29-7511
お葬式はドリーミー 年中無休/24時間受付

住宅設備のサポーター
エアコン キッチン バス・トイレ 洗面所 電気
住サポ
「修理」「取り替え」「困った！」ときは、
LINE または 電話一本
お客様センター 0120-54-6666
日々豊かな生活を支える ニッポー設備株式会社
〒186-0011 東京都国立市谷保619
営業時間▸平日 8:30～18:00

お部屋の片付けをいたします
捨てません活かします
不用品買取します
丸信リサイクルショップ ☎042-575-0020
お急ぎの場合 ☎090-3138-8000
国立市西1-18-22 東京都公安委員会 308879504859

やってみませんか？ポスティング！
当社ではお客様のご希望エリアにチラシやパンフレットなどを1枚1枚丁寧に手配りするポストイン業務を請け負っています。
例えば、こんなポスティング！
●指定配布コース ●併配コース ●印刷同時受注コース など
お客様のニーズに合わせた配布をしております！
まずはお気軽にご連絡下さい！
配布員募集中！ 詳細はお問い合わせください
配布のTAKK-タック- 0120-04-5022
東京都東大和市中央2丁目1101-1